

カテゴリー		園での取り組み (具体的なアクション内容・それを実現するための具体的な方法・手段)	年度末達成度 (◎・○・△・×)	備考
I 子どもの育ちを保障します	幼保連携型認定こども園教育・保育要領、保育所保育指針等に基づき、福井の豊かな環境を生かした質の高い乳幼児の教育・保育を提供します	(1)子ども一人一人の発達状況を理解し、保育指針や感覚統合の視点で捉えた保育実践に努める	(1) ◎	
		(2)自己評価等を定期的に活用し、計画性を持って保育の質の向上を目指す	(2) ◎	
		(3)保育カウンセラーと連携し、一人一人に合わせた援助を実践し成長発達を促す	(3) ○	2回実施予定だったが感染症発症のため1回のみ実施。
		(4)感染症予防と拡大防止対策の実施並びに食物アレルギーマニュアルの遵守を全職員が実施する	(4) ○	食物アレルギーについては、終礼時に必ず次の日の除去メニューを確認し、全職員が周知徹底している。
	保育者等の専門性及び資質の向上を図ります	(5)保育者一人一人が人間性と専門性の向上に努め、研修への参加と職員間での保育の協働性を高める	(5) ◎	研修や会議等、積極的に参加し、研修で学んだことを職員間で共有できるように終礼時などで伝達した。
		(6)園長連絡会や研修会に参加し、参加後は全職員に周知徹底し共通理解を図る	(6) ◎	
		(7)職員が研修意欲を高め、計画的に研修に取り組めるよう環境を作る	(7) ○	
II 子育てライフを支援します	認定こども園、保育所等を利用する保護者への支援の充実を図ります	(8)保育士体験や個人懇談、園だよりやクラスだよりを活用して、情報交換や育児に対するアドバイスをを行い、家庭支援を図る	(8) ◎	保育士体験や個人懇談では、家庭の様子を共有しながらアドバイスに努め、園と家庭との連携を図った。
		(9)・保護者に感染症の発生及び対応に関する情報提供と保健衛生、健康管理の推進を行う ・特別な配慮を必要とする家庭への理解と支援法を職員間で共有する	(9) ◎	家庭支援の必要な家庭には送迎時や会話の中から状況を読み取り、寄り添いながら援助するよう心掛けた。
	地域子育て家庭への支援の充実を図ります	(10)園開放の情報を提供し参加を呼びかけ、育児相談や年齢発達に合わせた遊びの紹介など、地域の子育て家庭の支援充実を図る	(10) ◎	園開放を7回実施。遊びを紹介しながら子どもの発達の促しになるような内容を実践した。
		(11)一時預かり保育受け入れの実施や、てんてんクラブへの参加を通し、地域子育ての支援を行う	(11) △	受け入れの需要はあったが、途中入園児が2名あったため受け入れできなかった。
		(12)地域の子育て家庭に対する保育相談及び援助の充実を図る	(12) ◎	
III 多様な連携と協働を進めます	子育て・子育て支援のネットワークの中で認定こども園、保育所等の役割を發揮します	(13)健康管理センターでの健診や育児相談会等への保護者参加の推進を行う	(13) ○	
		(14)地区の子育て支援に関する連絡協議会等に参加し、情報共有を行う	(14) ◎	
		(15)就学先の小学校や転園先への要録等の送付を行い、スムーズな就学へとつなぐ	(15) ◎	6校の就学先の小学校との連携を行い、一人一人の情報を伝達した。
		(16)子育て支援に関わる関係機関事業の把握と情報提供を行う	(16) △	今年度はあまり情報提供できなかった為、次年度は意識して提供したい。
	地域の教育・保育機能を強化します	(17)地域の公共施設で開催する行事にできる範囲で参加し、園への理解を深める	(17) ○	人権フェスタの依頼を受け歌・合奏の披露し参加した。
IV 子育て文化を育みます	子育てへの関心を高めます	(18)地域のお年寄りと一緒に畑づくりをし、園児と地域の人たちとの触れ合いの場を持つ	(18) ◎	地域のお年寄りに畑の提供と育て方のアドバイスをもらいながら共に収穫したりして交流を深めた。
		(19)自治会、公民館等の行事参加や会議に参加し、園への理解を深めてもらう	(19) ◎	
	子育て文化につながる活動を広げます	(20)実習生や小、中学生ボランティアを受け入れ、子育ての関心を高める	(20) ◎	小学生から質問を受け、保育士という仕事の興味関心を高めることができた。
		(21)地域の文化祭に参加し、園児の作品展示やステージ発表を行い園への理解を深める	(21) ○	地区文化祭で作品展示は出来なかったが5歳児が太鼓の発表を披露した。地域の方にアピールすることができた。
V 安心して子どもを 生み育てる支援づくりを進めます	子ども・子育て関連3法に基づくこれからの乳幼児の教育・保育について研究を進めます	(22)児童に関する権利条約や個人情報の保護法の遵守、運営規定、重要事項説明書についての共通理解に努める	(22) ○	
		(23)園で取り組んだ研修の内容や課題について成果物を作成し、福井市保育研究合同発表会等で発表する	(23) ◎	
	社会連帯による子育て支援の仕組みづくりを進めます	(24)「福井市の保育所における質の向上のためのアクションプログラム」の作成と実施及び評価を全職員で行い、玄関掲示して保護者に啓蒙する	(24) ○	

《園での取組み》 24のアクションから、取り組む内容(番号)と具体的な取組みを記載する。

《達成度》 ◎：当初計画していた目標を大きく上回り、優れた成果を上げた。 ○：計画どおりに取組み、概ね目標を達成することができた。 △：不足する部分や問題があった。 ×：目標を達成することができなかった。

《備考》 達成度についての特記事項や次年度に引き継ぎたいことなどを記載する。